



Autotool System 3080

取扱説明書

目次

1 使用上の注意事項	3	5 取り付け	8
1.1 本製品に関する情報.....	3	5.1 付属品の取り付け.....	8
1.2 保証.....	3	5.2 Limitの装着.....	8
1.3 お問い合わせ先.....	3	5.3 ガイドの取り付け.....	9
1.4 本取扱説明書に関する情報.....	3	5.4 ATS3080 の接続.....	9
1.5 著作権及び知的財産権.....	3	6 操作	9
1.6 本取扱説明書の保管と引き渡し.....	3	6.1 連結タイクローザーのセット.....	9
1.7 本取扱説明書の対象.....	3	6.2 連結タイのリール(ストラップ部)の セット.....	10
1.8 一般的な情報.....	3	6.3 締め付け力の調整.....	10
1.9 本取扱説明書の表記規則.....	3	6.4 スイッチを入れます.....	10
1.9.1 危険性に関する指示の分類.....	3	6.5 結束.....	10
1.9.2 その他の表記規則.....	3	6.6 通常操作時の動作過程.....	11
2 安全に関する注意事項	4	6.7 位置決め.....	11
2.1 パワーツールの一般的な安全に関する 注意事項.....	4	6.7.1 被結束物の位置決め.....	11
2.1.1 労働環境の安全.....	4	6.7.2 被結束物の形状.....	11
2.1.2 電気システムの安全.....	4	6.8 スイッチを切る.....	12
2.1.3 人身の安全.....	4	6.9 クローザーを取り除く.....	12
2.1.4 パワーツールの使用および取扱い.....	5	6.9.1 クローザーをフロントキャップから 取り除く.....	12
2.1.5 サービス.....	5	6.9.2 連結クローザーをクローザー装着部 から取り除く.....	12
2.2 用途に適した使用.....	5	6.10 リールを取り除く.....	12
2.3 不適切な使用.....	5	7 トラブルシューティング	13
2.4 作業者の資格.....	5	7.1 エラー分析.....	13
2.4.1 操作のための専門作業員.....	5	7.2 想定されるエラー.....	14
2.4.2 整備やメンテナンスのための専門作業 員.....	5	7.2.1 重要な注意事項.....	15
2.4.3 資格を有する電気技術者.....	5	7.2.2 リセット.....	15
2.4.4 修理と点検のための認定された専門技 術者.....	5	8 メンテナンス	15
2.5 ATS3080の使用に伴う基本的な 危険性.....	6	8.1 重要な注意事項.....	15
2.5.1 作業領域の清潔さ.....	6	8.2 付属品及び消耗品、オプション品.....	15
2.5.2 予備部品および付属品.....	6	8.3 定期保守点検.....	15
3 デザインと機能	6	8.4 日常点検.....	16
3.1 同梱品一覧.....	6	8.5 メンテナンス.....	16
3.2 機能説明.....	7	8.5.1 フロントキャップの清掃.....	16
3.2.1 ツール ATS3080.....	7	8.5.2 ガイド、上ガイドフラップ及び下ガイドフ ラップの確認.....	16
3.2.2 パワーパック 3080.....	7	8.5.3 上ガイドフラップ及び下ガイドフラップ の交換.....	17
4 輸送、廃棄処分及び保管	8	8.5.4 リールカッターの確認と交換.....	18
4.1 輸送.....	8	9 仕様	19
4.2 廃棄処分.....	8	9.1 ATS3080.....	19
4.3 保管.....	8	9.1.1 本体番号.....	20
4.4 返送.....	8		

9.1.2	銘板	20
9.2	パワーパック 3080.....	21
9.3	パワーパック 3080 インターフェース概要.....	22
9.4	クロージャー及びリール.....	22
9.5	騒音と振動に関する情報	22
10	適合宣言書	23
10.1	ATS3080.....	23
10.2	パワーパック 3080.....	24

1 使用上の注意事項

この取扱説明書は、ATS3080 を正しく使用していただくための大切な手引きです。

製品を正しくかつ効率的に操作していただくために重要な情報や安全に関する注意事項が記載されています。

この説明書は、危険を回避し、修理コストや移動停止時間を抑えるだけでなく、ATS3080 の作業性及び耐久性を向上させるために必要な情報が記載されています。

ここに記載されている指示に従って操作、取り扱いを行わない場合、致命的な事故、傷害もしくは物的損害に繋がる可能性があります。

1.1 本製品に関する情報

製品名：ATS3080

製品番号：102-00000

本製品に関するその他の情報は、ATS3080本体のラベルに記載されています。

1.2 保証

保証は法的要件に準拠します。保証期間は、製品を購入された国のみで適用されます。

バッテリー、ヒューズ及び光源は、保証対象ではありません。

1.3 お問合せ先

本取扱説明書に記載されている製品の製造者：

HellermannTyton GmbH

Großer Moorweg 45

D-25436 Tornesch

Tel. +49 4122 701-0

www.HellermannTyton.de

info@HellermannTyton.de

1.4 本取扱説明書に関する情報

最終更新日：12.12.2018

1.5 著作権及び知的財産権

本取扱説明書の著作権は、製造者に帰属します。本取扱説明書のいかなる部分も HellermannTyton GmbH (以後 HellermannTyton と表記) の書面による承諾なしにいかなる形式でも複写、電子的システムを使用しての複製及び処理を禁止します。以上に違反した場合、損害賠償責任が発生します。

1.6 本取扱説明書の保管と引き渡し

本取扱説明書は必ず作業が行われる場所のすぐ近くに保管し、全ての作業者が常時利用できるようにしてください。また本製品を使用する全ての会社は、作業者に本取扱説明書の保管場所を通知しなくてはなりません。

説明書が判読できなくなった場合は、製造元にて交換してください。

ATS3080 を第三者に譲渡もしくは売却する場合は、以下の書類を新しい所有者に引き渡してください：

- 本取扱説明書
- 修理に関する書類
- メンテナンスに関する書類
- ▶ 本取扱説明書は、湿気、直射日光及び高温を避けて保管してください。

1.7 本取扱説明書の対象

以下の作業に携わる作業者は、必ず本取扱説明書を読み、指示を順守してください：

- 設置
- 操作
- メンテナンス
- 修理
- トラブルシューティング

1.8 一般的な情報




全て添付の図面は、更新の対象ではありません。

1.9 本取扱説明書の表記規則

1.9.1 危険性に関する指示の分類

本取扱説明書の危険注意に関する指示は、ATS3080 の使用に伴う危険性を警告し、それを回避するための注意事項を示しています。

危険性に関する指示は危険度の高さに応じて3つに分類されています：

 危険
「危険」の表示は、それを遵守しない場合、死亡もしくは重傷を負う恐れのある危険な状況を示しています。
 警告
「警告」の表示は、それを遵守しない場合、死亡もしくは重傷を負う恐れのある危険な状況を示しています。
 注意
「注意」の表示は、それを遵守しない場合、重度もしくは軽度の傷害を負う恐れのある危険な状況を示しています。

1.9.2 その他の表記規則

- ▶ 指示を示しています。
- 箇条書きリストの項目を示しています。
- 動作の実行結果を示しています。

このような太字での表示は、メニュー、スクリーン上のボタン、ボタン及びスイッチの名称を示しています。

このような強調された表示は、ディスプレイのメッセージを示しています。

→ このように矢印での表示は、参照ページを示しています。

注記

「注記」の表示は、それを遵守しない場合、ATS3080もしくは周辺機器の破損に繋がる恐れのある状況を示しています。

i この表示は、補足の情報が含まれていることを示しています。

2 安全に関する注意事項

2.1 パワーツールの一般的な安全に関する注意事項

i この章の安全に関する注意事項には、規格 EN 62841 に準拠した、取扱説明書に記載されるべきパワーツールの一般的な安全に関する注意事項が記載されています。そのため、ATS3080 に直接関係のない内容も含まれている場合があります。

警告

すべての安全に関する注意事項およびその他の説明書をお読みください。以下の警告および指示を遵守しない場合、感電、火災および/もしくは重傷につながる危険があります。

必要とすのために、すべての安全に関する注意事項およびその他の説明書は大切に保管してください。安全に関する注意事項における「パワーツール」は、主電源によって動作する電動工具（コードのある）もしくは、バッテリー駆動の電動工具（コードレス）を指すものとします。

2.1.1 労働環境の安全

- 労働環境の衛生および照明を、必ず確保してください。労働環境が整備されていない場合、および照明が確保されていない場合、事故が発生する可能性が高くなります。
- 液体、ガス、粉塵などが存在し、爆発の危険がある領域で、パワーツールを使った作業を行わないでください。電動工具は、粉塵や煙霧を点火させる火花を発生させます。
- パワーツールを使用している間、子供や他の人物が近寄らないように、気を付けてください。注意散漫により、ツールのコントロールを失う可能性があります。

2.1.2 電気系統の安全

- パワーツールの接続コネクタがコンセントに合っていることを、確認してください。プラグは、変更しないでください。アース保護されたパワーツールとアダプタープラグを、同時に使用しないでください。変更を加えていないプラグと適切なコンセントを使用することで、感電のリスクを低減させることができます。
- パイプ、ラジエーター、レンジおよび冷蔵庫などのアース、もしくは接地されている表面との接触を避けてください。体が地面に接地しているばあい、感電のリスクが高まります。

- 雨や湿気から、パワーツールを保護してください。パワーツールに水が入り込んだ場合、感電のリスクが高まります。
- パワーツールを運んだり、持ち上げるため、もしくはプラグをコンセントから抜くために、接続ケーブルを使用しないでください。熱、オイル、鋭い角、可動部等から、接続ケーブルを離して、設置してください。
- パワーツールを外で使用する場合、外での使用に適した延長コードを使用してください。外での使用に適した延長コードを使用することにより、感電のリスクを低減することができます。
- パワーツールを湿気の多い環境で作動させなくてはならない場合、漏電遮断器を使用してください。漏電遮断器を使用することにより、感電のリスクを回避することができます。

2.1.3 人身の安全

- 常に油断せず、自分が行っている作業に注意し、常識的な判断を行った上で、パワーツールでの作業を実施してください。疲労、ドラッグ、アルコール、薬品の影響がある場合、パワーツールを使用しないでください。パワーツール使用時の一瞬の不注意が、重症につながる可能性があります。
- 適切な保護装備を着用してください。粉塵マスク、滑り止め防止安全靴、保護ヘルメット、聴覚保護具等の保護装備を、パワーツールの種類、使用に応じて着用することで、怪我のリスクを低減することができます。
- 不注意による意図しない機器の稼働は、必ず防いでください。パワーツールの電源/バッテリーへの接続、持ち上げ、運搬の前に、パワーツールがオフになっていることを、必ず確認してください。パワーツールを持ち上げる際、スイッチに指が当たったり、電源にパワーツールが接続されていて、オンになったりすることで、事故が発生する可能性があります。
- パワーツールをオンにする前に、調節ツールやレンチを取り除いてください。パワーツールの回転部に存在するツールやレンチにより、怪我をする危険があります。
- 不自然な姿勢は、避けてください。常にしっかりとした足場を確保し、常にバランスをとれるようにしてください。これにより、予期しない状況が発生した場合、パワーツールの制御が、行いやすくなります。
- 適切な衣服を着用してください。ゆったりとした衣服や装身具を着用しないでください。髪の毛、衣服を、可動部に近づけないでください。ゆったりとした衣服、装身品、長い髪の毛は、可動部に挟まるおそれがあります。
- 粉塵吸引収集装置を取り付ける場合、適切に接続、使用してください。粉塵吸引装置を使用することにより、粉塵による危険を低減することができます。
- パワーツールの取扱いに慣れていても、安全性を損なうような行為や、パワーツールの安全のための注意事項に従わない行為を、行わないでください。不適切な取扱いにより、内部部品の損傷や、人身の深刻な損傷に繋がる可能性があります。

2.1.4 パワーツールの使用および取扱い

- a) パワーツールに、過重な負荷を加えないでください。作業に適したパワーツールを使用してください。適切なパワーツールにより、作業の質が向上し、既定の出力範囲にて、安全に作業することができます。
- b) スイッチが壊れたパワーツールは、使用しないでください。スイッチのオン、オフが機能しないパワーツールは、危険を伴うため、修理する必要があります。
- c) 装置の調整、部品の交換、パワーツールの保管の前に、コンセントからプラグを抜き取り、取外し可能なバッテリーを取り除いてください。この措置により、パワーツールの意図しない稼働を、防ぐことができます。
- d) パワーツールは、お子様の手の届かない場所に保管してください。パワーツールの操作に慣れていない人物、もしくは取扱説明書を読んでいない人物に、パワーツールの仕様を、許可しないでください。経験の少ない人物がパワーツールを使用する場合、大きな危険が伴います。
- e) パワーツールおよび使用するツールのメンテナンスを、慎重に行ってください。パワーツールの機能が低減されないように、可動部品が適切に機能するか、ブロックしていないか、破損、損傷している場所がないかどうか、必ず点検してください。パワーツールを使用する前に、損傷した部品を修理してください。事故の多くは、パワーツールの不適切なメンテナンスに起因します。
- f) 切削用のツールは、鋭利かつ清潔に保ってください。刃先が鋭い、メンテナンスの行き届いた切削用ツールは、引っかけにくく、制御が比較的簡単です。
- g) パワーツール、使用するツールは、当取扱説明書に従って、使用してください。作業要件、および手順に、注意してください。既定の使用以外のパワーツールの使用は、大変危険です。
- h) レバーおよびレバー表面の乾燥した、清潔で、オイルやグリースの汚れがない状態を、確保してください。レバーおよびレバー表面が滑りやすくなっている場合、不足の事態におけるパワーツールの制御が、困難になります。

2.1.5 サービス

- a) パワーツールの修理は、専門の業者に依頼し、正規の部品のみを使って、修理してください。これにより、パワーツールの安全性を確保することができます。

2.2 用途に適した使用

本体ATS3080完全にかつ安全に動作する状態でのみ、安全に注意し、危険を意識した上で操作してください。

ATS3080 は以下を目的とした用途に適しています：

- 結束径 80 mm までの結束物の自動結束
- 屋内および雨水から保護されている屋外のみでの使用
- 工業用途

2.3 不適切な使用

「→「用途に適した使用」7ページ」の章に記載されている用途以外での使用は、不適切な使用です。不適切な使用に起因する損害は、本体を操作した会社のみが負うものとします ATS3080。

特に以下の使用は許可されていません：

- 損傷した部品の使用
- 爆発もしくは引火の危険のある環境での使用
- 湿気の多いおよびもしくは直射日光の当たる場所での使用
- 複数の作業員による同時の使用
- ATS3080 の同意なしの、独断による本体およびその構成部品の変更や改造 HellermannTyton
- HellermannTyton によって検査および承認されていない予備部品や付属品の使用
- ハウジングが開いている状態での ATS3080 の操作

2.4 作業員の資格

未成年者もしくは訓練中の者は、経験豊富な専門家の監督の下で、本体を使用する会社の明確な許可を得た場合にのみ、本体の操作を行うことが許可されます。

2.4.1 操作のための専門作業員

高度な操作のための専門作業員は、以下の権限および義務が課せられます：

- ATS3080 の操作
- トラブルシューティングもしくは、故障を解決するための措置の手引き
- ATS3080 の清掃

これらの作業員は、専門的教育もしくは実務経験を有しており、適切な使用を保証します。

2.4.2 整備やメンテナンスのための専門作業員

整備およびメンテナンスは、資格を有する専門作業員のみが行ってください。これらの作業員は、専門的教育により ATS3080 に精通しており、安全な作業状態を判断することができます。

また、これらの作業員は以下の規則および規定を熟知しています：

- 適用される国の労働保護法
- 事故防止の規制
- 一般的に適用されている技術規格 (例えば、BG (ドイツ労働障害保険組合) 規格、DIN規格、VDE (ドイツ国家電気安全) 規格、欧州連合 (EU) 加盟国もしくは欧州経済地域協定締約国の技術規格など)。

2.4.3 資格を有する電気技術者

電源供給部および通電部分の作業は、専門教育を受け、資格を有する電気技術者のみが行ってください。

2.4.4 修理と点検のための認定された専門技術者

修理および安全性の点検は、HellermannTyton の点検技術者もしくは HellermannTyton により認定されている専門佐作業員のみが行うことを許可されています。

2.5 ATS3080の使用に伴う基本的な危険性

2.5.1 作業領域の清潔さ

作業領域の整頓、明るい照明および清潔さは作業を容易にし、危険を低減させ、傷害のリスクを抑えます。

作業領域の整頓および清潔さに関する以下の原則を遵守してください：

- ▶ 必要がなくなったツールは速やかに片付けてください。
- ▶ つまづく原因になるものを避けてください (廃棄物の速やかな処理)。

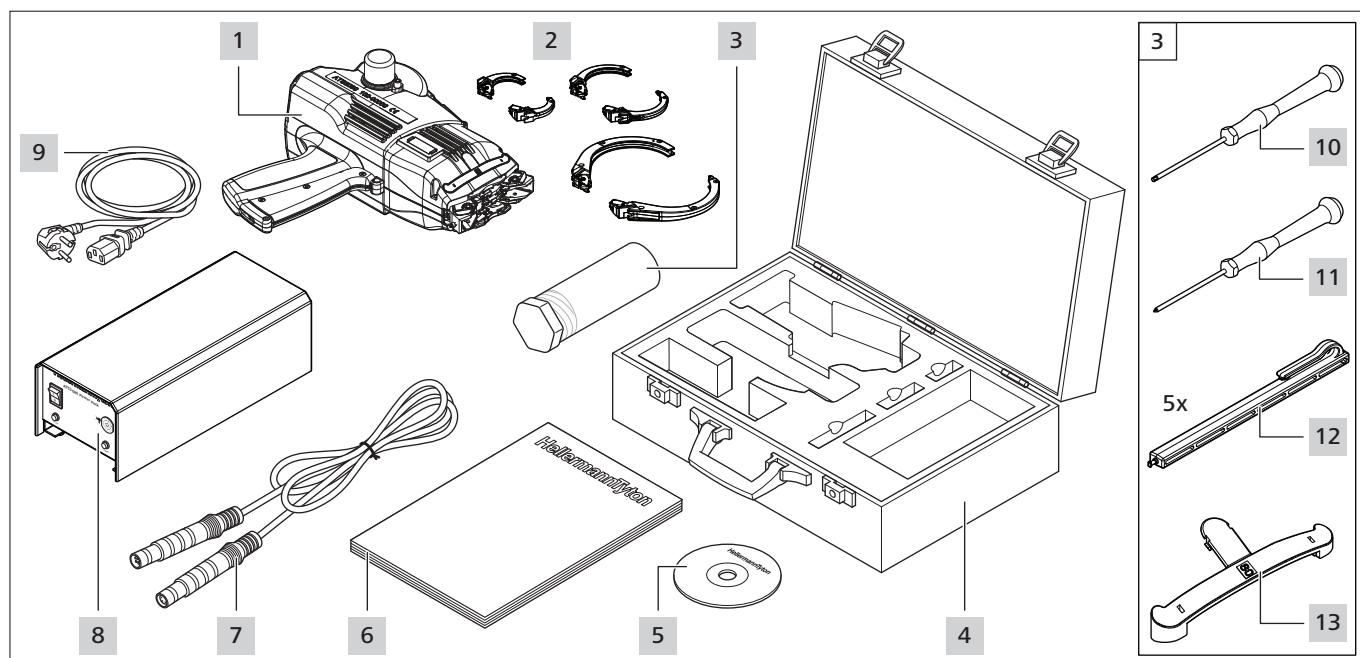
- ▶ グリース、オイルおよびその他の液体による汚れは速やかに除去してください。
- ▶ 操作フィールドに汚れが付かないようにしてください。

2.5.2 予備部品および付属品

- ▶ 正規の予備部品のみを使用することが推奨されています。
- ▶ 部品を交換する場合は、その機能も点検してください。
- ▶ HellermannTyton により承認されている付属品のみを使用してください。付属品の代用により、ATS3080の作動状況が、変化する可能性があります。

3 デザインと機能

3.1 同梱品一覧



- 1 全自動結束システム3080 (ATS3080)
- 2 ガイド Ø30 mm、Ø50 mm 及び Ø80 mm
- 3 点検ボックス
- 4 鍵 2 つ付き
- 5 取扱説明動画 DVD
- 6 取扱説明書
- 7 接続ケーブル 2 m (パワーパック 3080 と ATS3080 間の接続用)
- 8 パワーパック 3080
- 9 電源コード 1.8 m

同梱品一覧の確認

- ▶ 納入された品目が全て揃っているか確認し、輸送時による破損がないか目視で確認してください。
- ▶ 損傷が見つかった場合、これについて運送会社から確認を取り、直ちに HellermannTyton へ書面でご連絡ください。

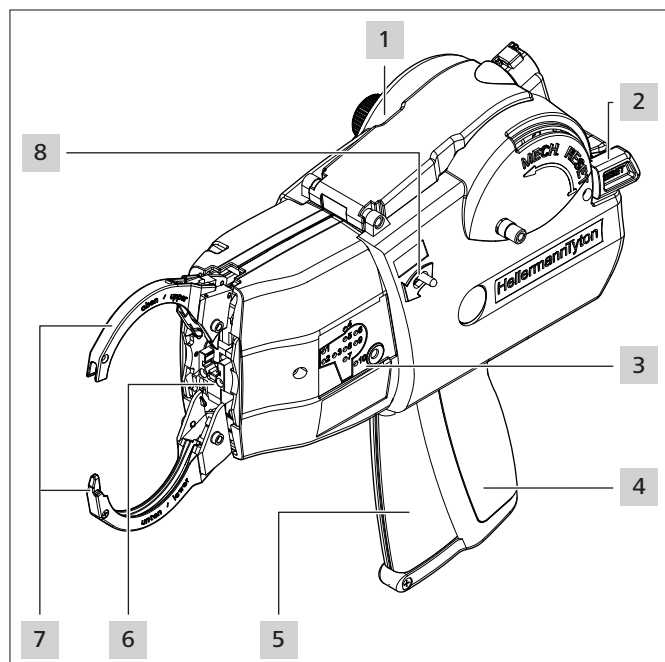
点検ボックスの内容

- 10 六角ドライバー 2 mm
- 11 プラスドライバー PH0 50
- 12 クロージャー用プーラー (5x)
- 13 Limit80

i 付属品の製品番号は、以下を参照してください。→「付属品及び消耗品、オプション品」17ページ

3.2 機能説明

3.2.1 ツール ATS3080



- 1 ATS3080
- 2 リセットレバー
- 3 ディスプレイ
- 4 ハンドグリップ
- 5 スタートレバー (トリガー)
- 6 フロントキャップ
- 7 上下ガイド
- 8 リリースレバー

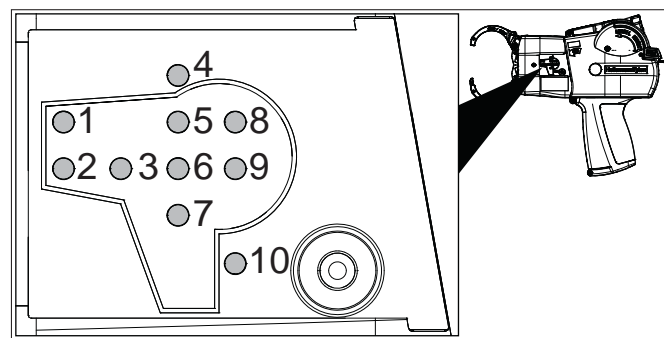
ATS3080 **1** は、電線を結束したり、連結タイのリール(ストラップ部)とクロージャー(ヘッド部)で様々な部品を固定する電動式の全自動結束システムです、→「クロージャー及びリール」24ページ。

締め付け力は、ATS3080 で調整することができます。

結束を行う際は、まず被結束物をフロントキャップのガイドの間に配置します。次に、スタートレバー **5** を引きます。

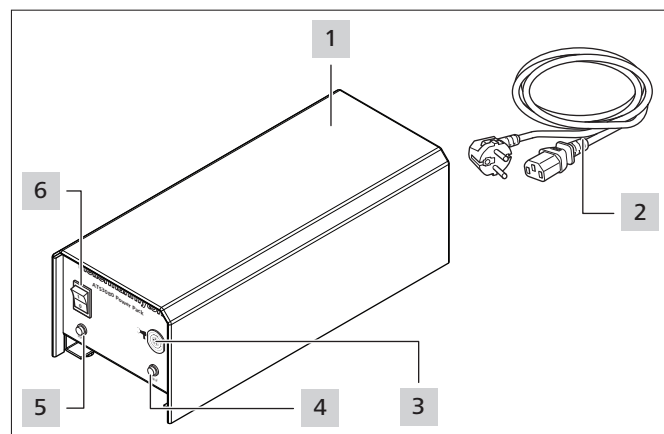
エラー(不具合)が発生した場合は、ディスプレイ **3** に故障箇所が示され、該当するLEDが赤く点灯します。→「ディスプレイ」9ページ

ディスプレイ



- 1 Lock Position
- 2 Switch
- 3 Start Position
- 4 Lock Material
- 5 Motor
- 6 Time
- 7 Overload
- 8 Ribon Material
- 9 Roller Block
- 10 Reset

3.2.2 パワーパック 3080



- 1 ハウジング
- 2 電源コード (ソケット及びヒューズはハウジングの背面)
- 3 ATS3080 接続用ソケット ATS3080
- 4 LED信号灯 **Signal**
- 5 LED信号灯 **Power**
- 6 メインスイッチ

パワーパック 3080 は、ATS3080 に電力を供給します。ハウジングの両側の表示の詳細に関しては、以下を参照してください。→「パワーパック 3080 インターフェース概要」24ページ

4 輸送、廃棄処分及び保管


4.1 輸送

- ▶ 輸送時には、付属の本体ケースを使用してください。

4.2 廃棄処分

ATS3080、パワーパック 3080、個々のサブアセンブリ及び消耗部品や補助部品の廃棄処分は、部分的に法的規制の対象となっています。詳細は、管轄する地方自治体にお問い合わせください。

- ▶ 梱包材の廃棄処分

 管轄する地方自治体の法規に従って、梱包材を廃棄処分してください。

- ▶ 廃棄物は、認可された集積所でのみ処分してください。
- ▶ 廃棄処分に関して不明な点がある場合は、管轄する地方自治体にお問い合わせください。

4.3 保管

- ▶ ATS3080 及びパワーパック 3080 は涼しく乾燥した場所に保管してください。
- ▶ 直射日光を避けてください。
- ▶ ATS3080 及びパワーパック 3080 は、チリや埃が付かないようしっかりと包装して保管してください。
- ▶ 電気機器である (ATS3080 及びパワーパック 3080) は衝撃に耐えられるように包装し、付属品と分けて保管してください。
- ▶ 付属品の保管に関しては、適合するデータシートを確認してください。

4.4 返送

- ▶ 返品時には、付属の本体ケースを使用してください。使用しない場合、代用ケース分の料金が請求されることがあります。


5 取り付け

5.1 付属品の取り付け

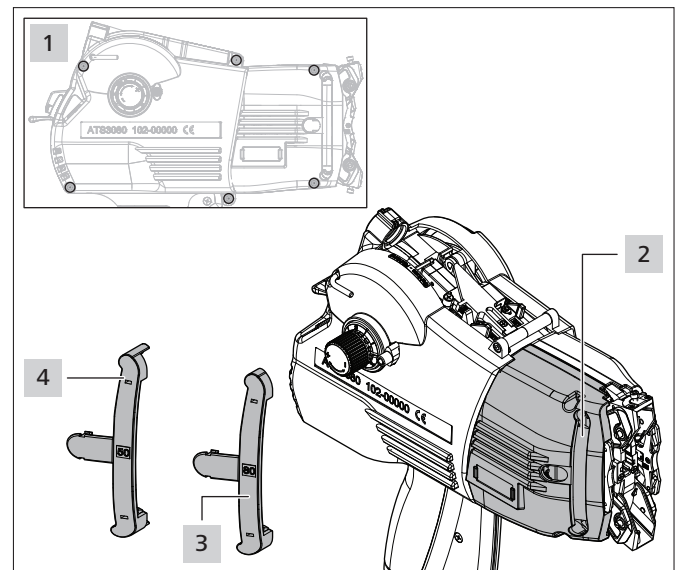
- ▶ 付属品を取り付ける際は、付属品に添付の説明書を確認してください。

5.2 Limitの装着

必要な工具

- 六角ドライバー 2.5 mm
-  六角ドライバー 2.5 mmは、同梱されていません。

Limitの装着



以下のLimitを使用することができます、→「被結束物の形状」13ページ:

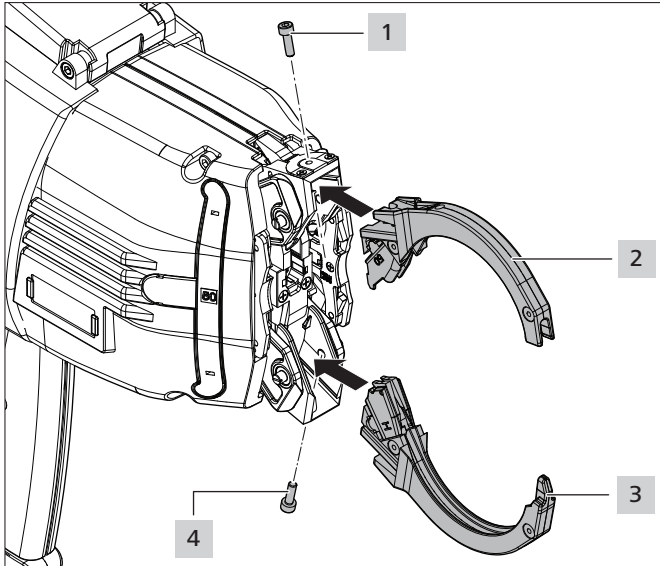
- Limit 50 **4** ガイド Ø30 mm 及び Ø50 mm 用
- Limit 80 **3** ガイド Ø80 mm 用
- ▶ 6本のネジ **1** を外します。
- ▶ リアハウジングを軽く持ち上げ、フロントハウジング **2** を取り外します。
- ▶ フロントハウジング **2** を裏返し、Limit を押し出して外します。
- ▶ 被結束物に適合したLimitをフロントハウジング **2** の溝に装着します。
- ▶ フロントハウジング **2** をリアハウジングの下に押し入れ、ハウジングを閉じます。
- ▶ ハウジングをネジ **1** で固定します。

5.3 ガイドの取り付け

必要な工具

- 六角ドライバー 2 mm

ガイドの取り付け



- ▶ 被結束物に適合するガイドを選択します。→「被結束物の形状」13ページ
- ▶ ネジ 1 及び 4 を外します。
- ▶ 上ガイド 2 及び下ガイド 3 をそれぞれのガイド付け根のストップ位置まで挿し入れます。
- ▶ 上下ガイドのマークに注意し、正しい位置に取り付けてください。

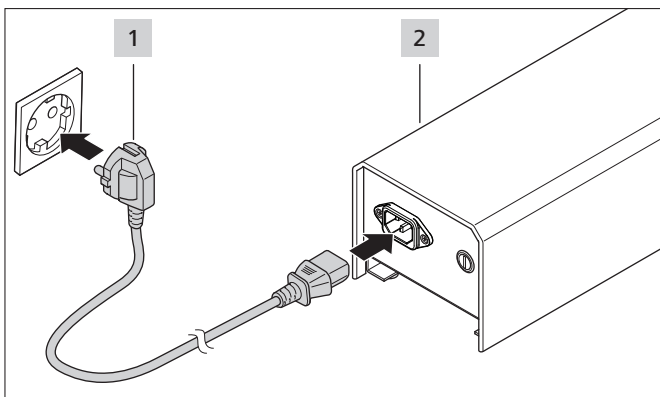
注記

六角穴ネジの締め付けは頭部がガイドに当たらないようにしてください。

- ▶ ネジを締め付け過ぎるとガイドが破損する恐れがあります。

- ▶ ネジ 1 及び 4 を締め付けると、ガイドが固定されます。

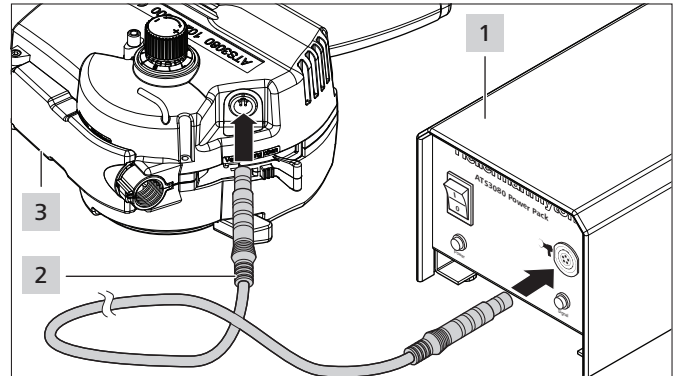
5.4 ATS3080 の接続



- ▶ パワーパック 3080 2 を電源 1 に接続します。

注記

必要な場合に、電源を切ることができるようにするため、電源コードのプラグは手の届きやすい配置のコンセントに接続してください。

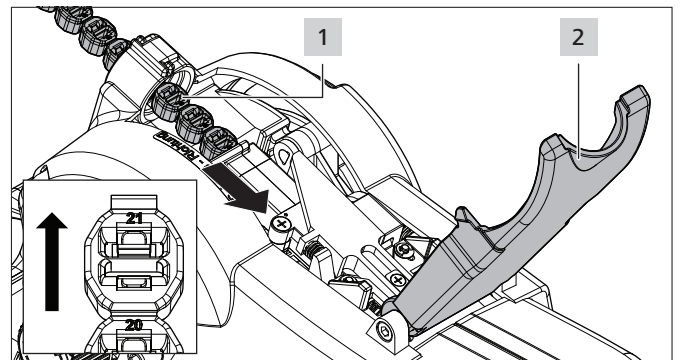


- ▶ ATS3080 3 を接続ケーブル 2 でパワーパック 3080 1 に接続します。

- ☑ 接続ケーブル 2 のクランプリングがかみ合います。

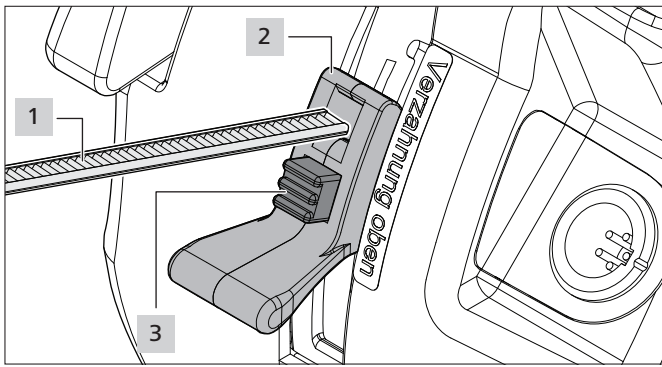
6 操作

6.1 連結タイクロージャーのセット



- ▶ 連結タイクロージャー 1 の刻印番号が図のように前方に向けて上が見えるように挿入します。
- ▶ ATS3080 のカバー 2 を開きます。
- ▶ 連結タイクロージャー 1 が最初にかみ合うまで挿入します。
- ☑ ディスプレイのLED 4 Lock Material が消灯します。
- ☑ 連結タイクロージャー を挿入すると 1 がカチッとかがみ合った音がし、セットされたことが確認できます。
- ▶ カバー 2 を閉じます。

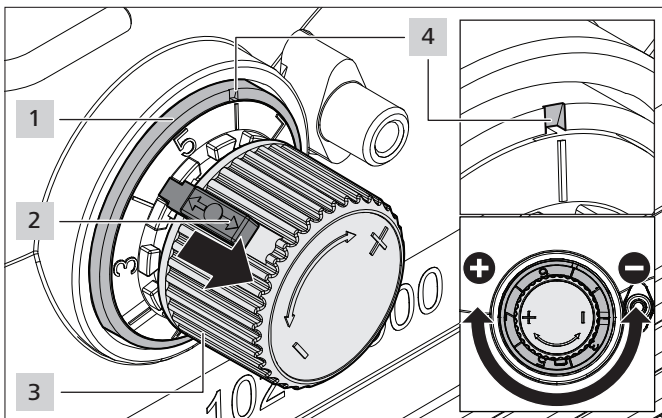
6.2 連結タイのリール(ストラップ部)のセット



- ▶ 連結タイのリール **1** の先端が直角に切断されていることを確認してください。
- ☑ 結束に必要な連結タイのリールの長さは、最低12cmです。
- ▶ 位置調整は、ローラーブロック **2** の赤いボタン **3** を押して行います。
- ▶ ローラーブロック **2** が止まるまで中央位置にずらしません。
- ▶ リール **1** のセレーション(ギザギザ部分)を上に向けて、約 10 cm の深さに挿入します。
- ▶ 赤いボタン **3** を押して、ローラーブロックを上へ、止まるまで上げます。
- ☑ リール **1** が抜けない状態になります。
- ☑ ディスプレイの LED **9** **Roller Block** が消灯します。

6.3 締め付け力の調整

ATS3080 には、締め付け力の調整ノブがついています。



- ▶ 調整ノブ **3** の歯からロックピン **2** を引き、調整ノブを回します。
- ▶ ロックピン **2** を引き出した状態で調整ノブ **3** を必要な締め付け力に設定します。
- ・ ノブを時計回りに回すと締め付け力が強くなります。
- ・ ノブを反時計回りに回すと締め付け力強度が弱くなります。
- ☑ 選択した締め付け力の目盛りは、**1** の白いマーキング部 **4** に合わせます。
- ▶ ロックピン **2** をはめ合わせロックします。

6.4 スイッチを入れます

- ▶ ATS3080 の動作前点検をします。
- ☑ リールがセットされ、ローラーブロックがロックされています。→「連結タイのリール(ストラップ部)のセット」12ページ
- ☑ 連結タイクロージャーが正しい方向にセットされています。→「連結タイクロージャーのセット」11ページ
- ☑ 緑色のクロージャー装着部が見えます。
- ☑ デフレクターが繰り出されています。デフレクターが繰り出されていない場合、リセットが必要です。→「リセット」17ページ
- ▶ パワーパック 3080 のメインスイッチを入れます。
- ☑ パワーパック 3080 の LED ランプ **Signal** 及び **Power** が緑色に点灯します。
- ☑ ATS3080 の LED **10** **Reset** が緑色に点灯します。→「ディスプレイ」9ページ
- ☑ ATS3080 の準備は完了です。
- ▶ 10 回程度の試し結束を推奨します。

6.5 結束

- ▶ 被結束物を ATS3080 のフロントキャップの前にあてがいます。

注記

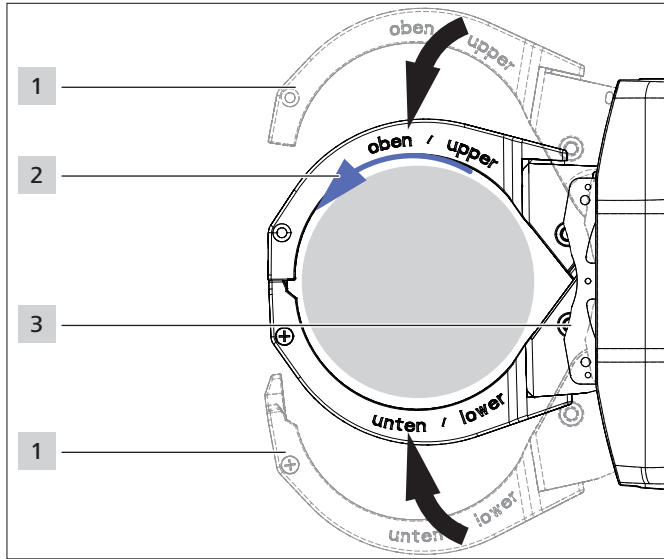
- ▶ ATS3080 のフロントキャップを被結束物に押し付けないでください。

- ▶ スタートレバーを引き、結束を開始します。
- ☑ ガイドが被結束物を囲み込み、結束が行われます。

6.6 通常操作時の動作過程

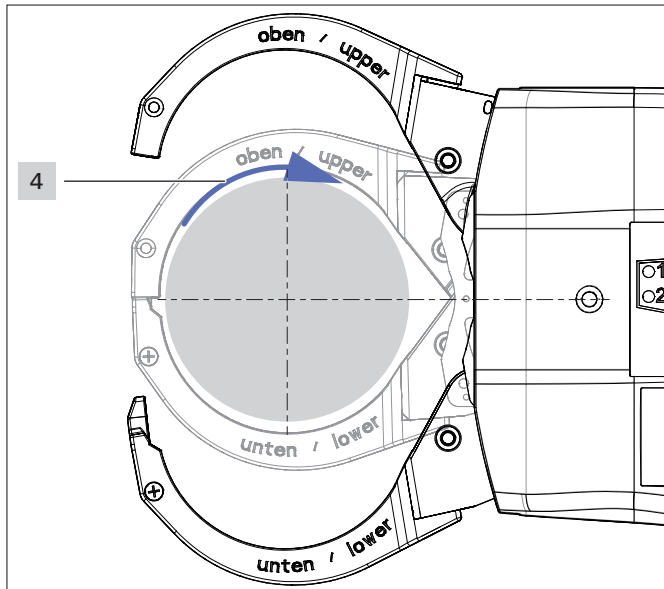
i ここでは、ガイド Ø50 mm 及び丸形の物体（被結束物）を使用時の動作過程を示しています。

スタート位置



- 手順1: ガイド **1** を閉じます。
- 手順2: リールが巻き付きます **2**。
- 手順3: ATS3080 が締め付け動作に切り替わります。デフレクター **3** が後退し、ガイド **1** が開きます。

締め付け位置

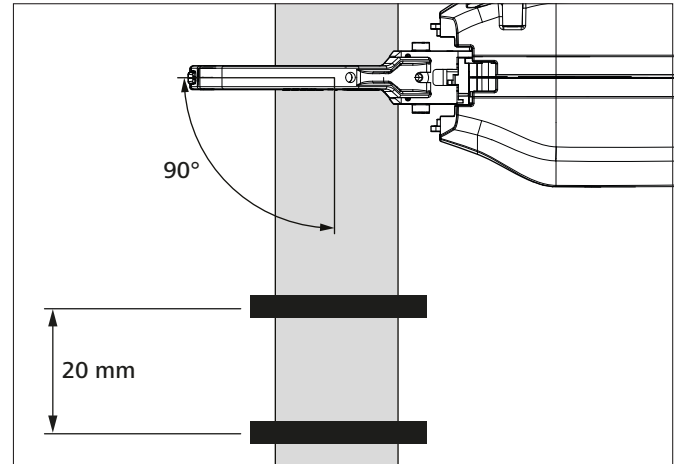


- 手順5: リールが締め付けられます **4**。
- 手順6: 締め付け力に達すると、リールが切断されます。
- 手順7: デフレクターが前進します。
- 手順8: ATS3080 は次の結束を開始する準備ができている状態です。

6.7 位置決め

6.7.1 被結束物の位置決め

- ▶ 被結束物は常に同じような位置で結束してください。
- ▶ 被結束物は事前にきれいに束ねておいてください。ケーブルの端が突き出ないようにしてください。
- ▶ ATS3080 の上下ガイドが閉じる動作が妨げられないように注意します。

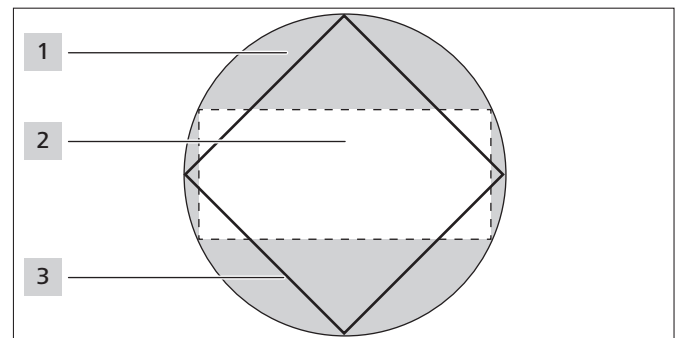


- ▶ リールが重なり合うことなくしっかりと結束が行われるように、ATS3080 を被結束物に 90° の角度であてがいます。
- ▶ 最低 20 mm の間隔を開けて結束します。

注記

結束プロセスを正常に行うため、必ず被結束物をガイドの中心に垂直に配置してください。→「締め付け位置」13 ページ

6.7.2 被結束物の形状

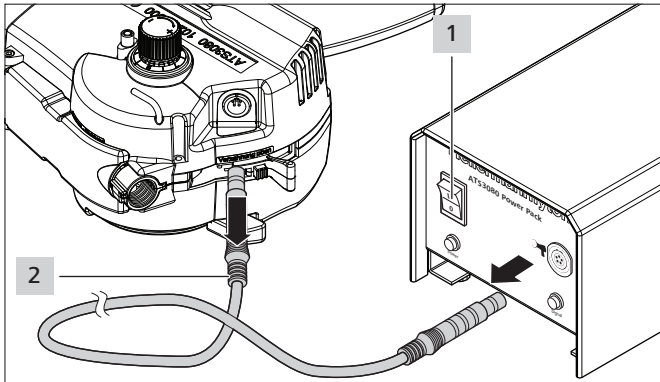


寸法	ガイド 30	ガイド 50	ガイド 80
直径 [mm] 1	最大 30	最大 50	最大 80
長方形 [mm] 2	最大 12 x 27	最大 23 x 45	最大 34 x 72
正方形 [mm] 3	最大 21 x 21	最大 35 x 35	最大 56 x 56

6.8 スイッチを切る

注記

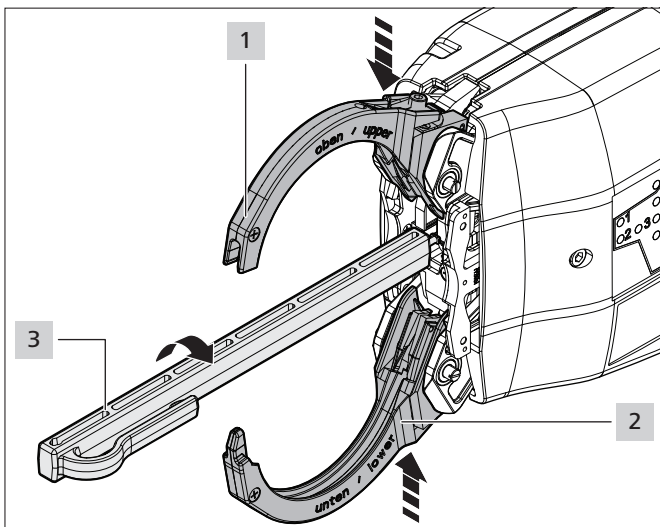
- ▶ ATS3080 の不使用時及び交換時は、パワーパック 3080 のメインスイッチを切ってください。



- ▶ パワーパック 3080 のメインスイッチ **1** を切ります。
- ▶ 取り外すには、接続ケーブル **2** のクランプリングを引きながら、接続ケーブルを外します。

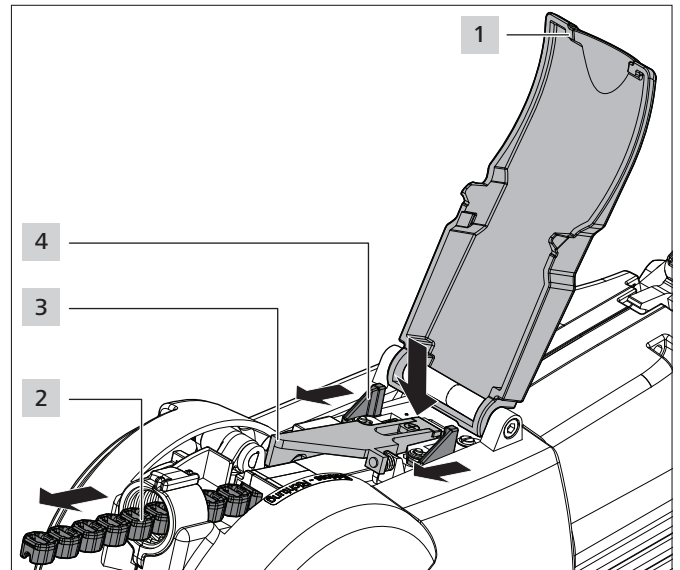
6.9 クロージャーを取り除く

6.9.1 クロージャーをフロントキャップから取り除く



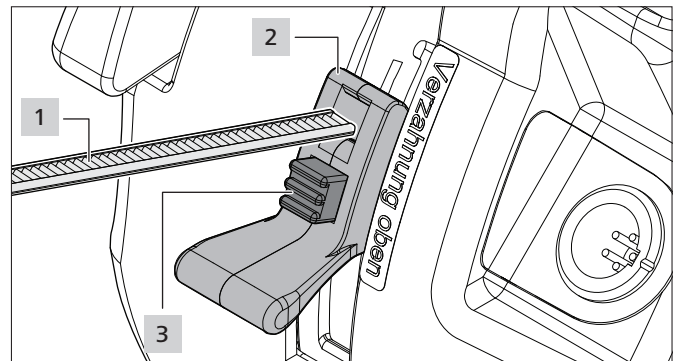
- ▶ パワーパック 3080 のメインスイッチを切ります。
- ▶ ガイド **1** 及び **2** を上下両側から軽く押します。
- ☑ クロージャーがフロントキャップ内へ送られます。
- ▶ クロージャー用プーラー **3** を差し込み、時計回りに 90° 回します。
- ▶ クロージャー用プーラー **3** を引き抜くと一緒にクロージャーも引き出せます。

6.9.2 連結クロージャーをクロージャー装着部から取り除く



- ▶ パワーパック 3080 のメインスイッチを切ります。
- ▶ ATS3080 のカバー **1** を開きます。
- ▶ クロージャートランスポートレバー **3** を上から押すことで連結されているクロージャーがカットされます。
- ☑ クロージャートランスポートレバー **3** が上へ傾きます。
- ▶ 二つの突起 **4** を矢印の方向にずらしながら連結しているクロージャー **2** を引き抜きます。
- ▶ カバー **1** を閉じます。

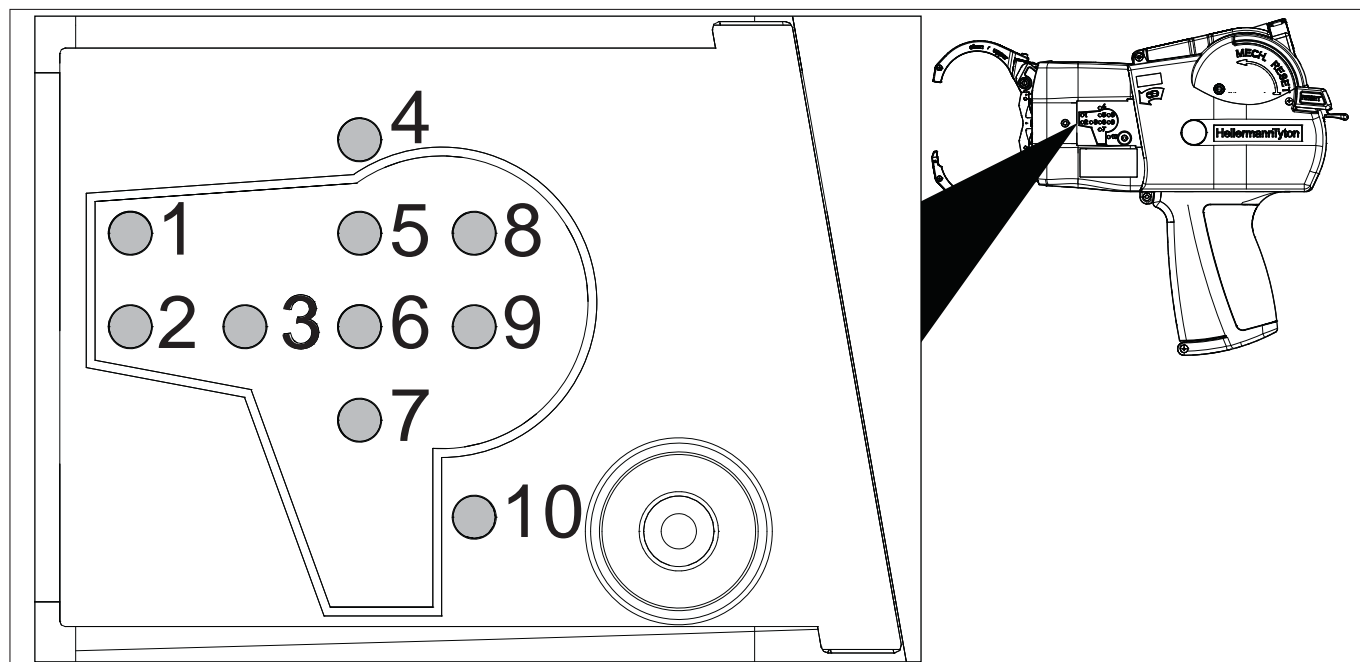
6.10 リールを取り除く



- ▶ パワーパック 3080 のメインスイッチを切ります。
- ▶ ローラーブロック **2** の赤いボタン **3** を押して位置調整を行います。
- ▶ ローラーブロック **2** の位置を下にずらします。
- ▶ リール **1** を引き抜きます。

7 トラブルシューティング

7.1 エラー分析



ディスプレイのLEDが現在の運転状況を示します：

- LED 10 が緑色に点灯：正常
- LED が赤色に点灯：エラー
- LED の点灯なし：PC ボード (基板) の故障

次の表はディスプレイに表示されるエラー通知の原因と解決方法を示しています。

ディスプレイ表示	原因	トラブルシューティング
LED 1 Lock Position	クロージャーが所定の位置にありません。	▶ フロントキャップを確認します。
LED 2 Switch	スイッチレバーが作動しています。	▶ フロントキャップを確認します。
LED 3 Start Position	スタート位置ではありません。	▶ 結束サイクル途中ででの中断を確認します。 ▶ リセットレバーを 一回のみ 上方へ、ストップ位置まで引き上げます。
LED 4 Lock Material	連結タイクロージャーが無くなりました。	▶ クロージャーをセットします。→「連結タイクロージャーのセット」11ページ
LED 5 Motor	モーターの動作が遅過ぎます。	▶ リセットします。→「リセット」17ページ ▶ リセットが正常に行えない場合は、販売元までお問い合わせください。
LED 6 Time	ワンサイクルの制限時間を超過しました。	▶ スタート位置にします。→「スイッチを入れます」12ページ
LED 7 Overload	オーバーロード	▶ リールの通路に詰まりがないか確認します。 ▶ リールの通路内の詰まりを取り除きます。
LED 8 には機能はありません。		
LED 9 RollerBlock	ローラーブロックが下がっています。	▶ ローターブロックを上げます。
LED 10 Rest	リセット操作が完了していません。	▶ リセット操作をもう一度実施します。→「リセット」17ページ

7.2 想定されるエラー

次の表はディスプレイに表示されない ATS3080 のエラーを示します。

エラー内容	想定される原因	解決方法
大きいループのまま終了する。	<ul style="list-style-type: none"> 締め付け力が弱過ぎます。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 締め付け力を調整します。→「締め付け力の調整」12ページ
タイの切り残しが発生した状態。 結束が緩い状態。	<ul style="list-style-type: none"> 被結束物と ATS3080 の間隔が広過ぎます。 結束物が平行に配置されていません。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ATS3080 のフロントキャップを被結束物に押し付けないようにしてあてがいます。 ▶ 結束中は ATS3080 を被結束物からないでください。 ▶ 被結束物を位置決めします。→「被結束物の位置決め」13ページ
結束ができない状態。リールが垂直に送り出される。	<ul style="list-style-type: none"> ガイドが正しく取り付けられていません。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ガイドフラップに摩耗がないか確認します。→「ガイド、上ガイドフラップ及び下ガイドフラップの確認」18ページ ▶ ガイドが正しく取り付けられているか確認し、必要に応じて取り付け直します。→「ガイドの取り付け」11ページ
ATS3080 からガタガタ音が発生する。	<ul style="list-style-type: none"> ガイドが正しく取り付けられていません。 ガイドの通路がブロックされています。 連結タイクロージャーが正しくセットされていません。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ガイドが正しく取り付けられているか確認し、必要に応じて取り付け直します。→「ガイドの取り付け」11ページ ▶ ガイドの通路の詰まりを取り除きます。 ▶ リールの摩耗部分を切り取る、もしくはリールを交換します。 ▶ クロージャーを取り除き、正しくセットします。→「連結タイクロージャーのセット」11ページ
機械的リセット (2回目のリセット) が不可能な状態。リールの通路が閉じている。	<ul style="list-style-type: none"> フロントキャップもしくはリールカッターが正しく取り付けられていません。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ フロントキャップ及びリールカッターを正しく取り付けます。→「リールカッターの確認と交換」20ページ ▶ リールの通路を空けます。
ガイドが閉じない。	<ul style="list-style-type: none"> クロージャーによりブロックされています。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ クロージャーをフロントキャップから取り除きます。→「クロージャーをフロントキャップから取り除く」14ページ
リールが切断しない。	<ul style="list-style-type: none"> ATS3080 の故障 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ATS3080 を販売元に発送してください。→「お問合せ先」5ページ
ガイドが跳ね上がる。	<ul style="list-style-type: none"> デフレクターが前方位置にありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ リセットします。→「リセット」17ページ
ATS3080 がオプション装置に装着した時にディスプレイにエラーメッセージが表示される。	<ul style="list-style-type: none"> ATS3080 が正しくセットされていません。 オプション装置が正しく設置されていません。 ATS3080 の故障。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ATS3080 をオプション装置から取り外し結束を行ってください。 ▶ ATS3080 が正常に機能する場合は、オプション装置への装着、もしくは、オプション装置の設置方法に問題があります。→「被結束物の位置決め」13ページ ▶ ATS3080 が手動で正常に機能しない場合は、販売元に発送してください。→「お問合せ先」5ページ

7.2.1 重要な注意事項

注意

ガイドが閉じる際の注意。

- ▶ 上下ガイドの間に指を入れしないでください。
- ▶ トラブルシューティング中は、常にパワーパック 3080 の電源を切った状態で行ってください。

注意

工具のカバー部が開いている際の可動/回転部分の危険性。

- ▶ 故障の修理作業は、常にパワーパック 3080 の電源を切った状態で行ってください。

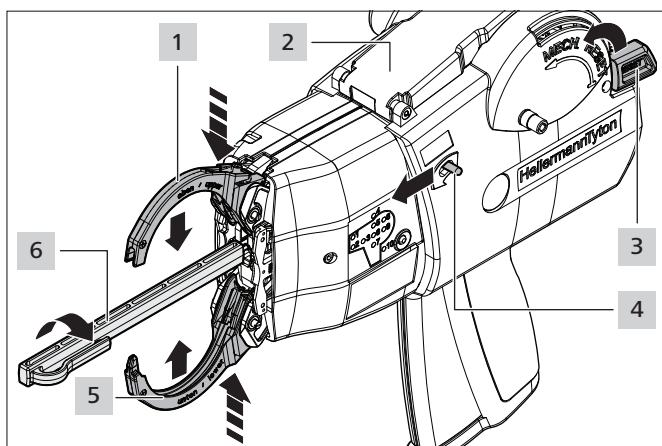
7.2.2 リセット

故障が発生した後は、ATS3080 を機械的リセット (2 回目のリセット) を行う必要があります。電気的リセット (1 回目のリセット) は自動的に行われます。

必要な工具

- ・ クロージャー用プーラー

リセット



- ▶ カバー **2** を閉じます。
- ▶ リリースレバー **4** をガイドの方向(前方)にずらします。
- ガイド **1** 及び **5** が開きます。
- ▶ ガイド **1** 及び **5** の付け根部分を軽く押します (矢印を参照)。
- クロージャーがフロントキャップ内へ送られます。
- ▶ クロージャー用プーラー **6** を差し込み、時計回りに 90° 回します。
- ▶ クロージャー用プーラー **6** を引き抜くのと一緒にクロージャーを一つ引き出せます。
- ▶ リセットレバー **3** を**2回**上方へストップ位置まで引き上げます。

8 メンテナンス

8.1 重要な注意事項

ATS3080 が正常に機能することを保証するため、定期的なメンテナンスを実施する必要があります。→「日常点検」18ページ

注意

ガイドが閉じる際の注意。

- ▶ 上下ガイドの間に指を入れしないでください。
- ▶ メンテナンス作業は、常にパワーパック 3080 の電源を切って行ってください。

注意

工具のカバー部が開いている際の可動/回転部分の危険性。

- ▶ メンテナンス作業は、常にパワーパック 3080 の電源を切った状態で行ってください。

8.2 付属品及び消耗品、オプション品

付属品及び消耗品、オプション品のご注文は、ご使用国の HellermannTyton 代理店へお問合せください。→ 個別の予備部品リスト

製品名	Article-No.
取扱説明書	102-01002
パワーパック 3080	102-00100
電源コード 1.8 m	102-00011
接続ケーブル 2 m	123-90052
六角ドライバー 2 mm	102-01103
プラスドライバーPH0 50	102-01105
クロージャー用プーラー	102-01110
Limit 80	102-10064
ベンチマウントキット 3080	102-00040
ベンチマウントキット 横向3080 (FA対応)	102-00041
ベンチマウントキット3080(FA対応)	102-00042
オーバーヘッドサスペンダー 3080	102-00050

8.3 定期保守点検

毎年、ATS3080 の HellermannTyton によるメンテナンスを行うことを推奨します。

世界各国での技術的サポートに関するお問合せ先は、以下をご覧ください: www.HellermannTyton.com

8.4 日常点検

いつ?	誰が?	どのように何を?
毎日	訓練を受けた専門作業員	<ul style="list-style-type: none"> ▶ フロントキャップをエアブローします。 ▶ ガイドがしっかりと取り付けられていることを確認します。

8.5 メンテナンス

注記

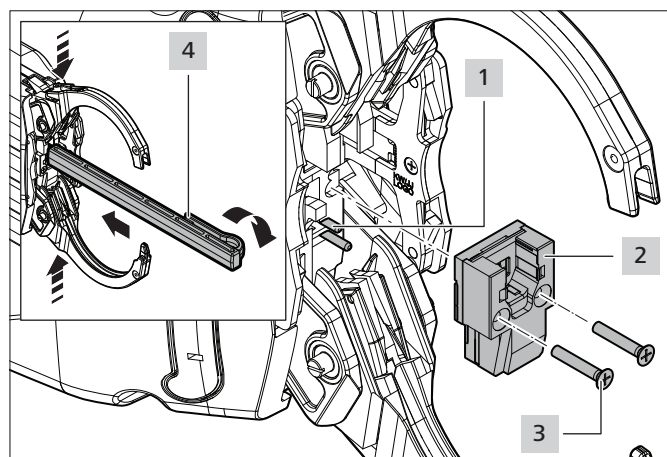
- ▶ いかなるメンテナンス作業を行う場合も、作業の前に必ずリセットを行ってください。→「リセット」17ページ

8.5.1 フロントキャップの清掃

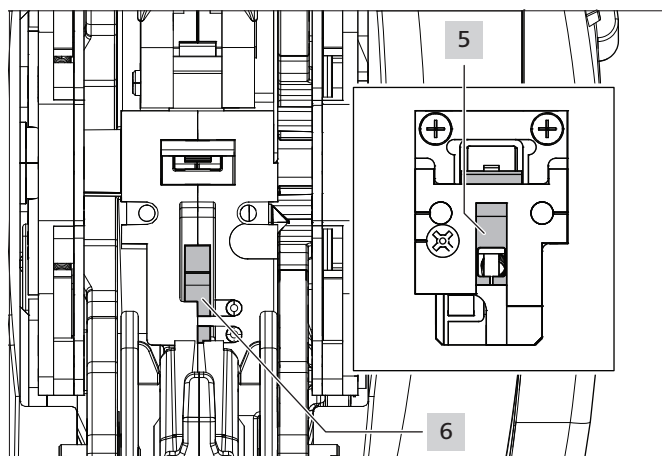
必要な工具

- ・ クロージャー用プーラー
- ・ プラスドライバーPH0 50

フロントキャップの清掃



- ▶ ガイドの付け根を軽く押します (矢印を参照)。
- ☑ クロージャーがフロントキャップ 2 内へ送られます。
- ▶ クロージャー用プーラー 4 を差し込み、90° 回します。
- ▶ クロージャーをフロントキャップ 2 から引き出します。
- ▶ フロントキャップのネジ 3 を外します。
- ▶ フロントキャップ 2 を取り外します。
- ▶ フロントキャップ 2 を分解し、エアブローとブラシで清掃します。→「リールカッターの確認と交換」20ページ
- ▶ ATS3080 のフロント領域をエアブローします。



- ▶ リールカッター 5 及びリールカッターレバー 6 が開位置 (下) にあることに注意してください。
- ▶ フロントキャップ 2 を装着し、ネジ 3 で固定します。
- ▶ 装着時にフロント領域にある両方のピン 1 を損傷しないように注意してください。

注記

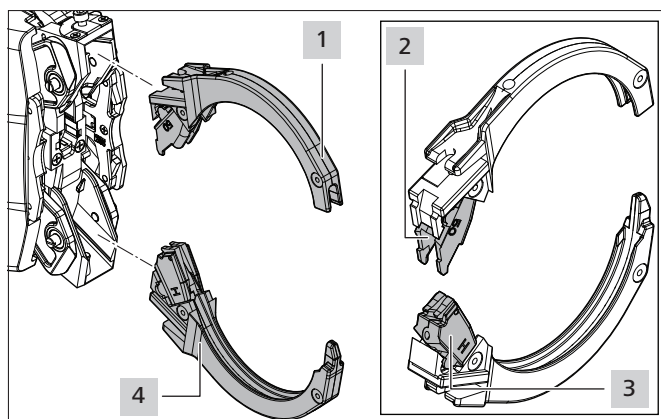
ピン 1 損傷は、ATS3080 の動作不良につながります。

8.5.2 ガイド、上ガイドフラップ及び下ガイドフラップの確認

必要な工具

- ・ 六角ドライバー 2 mm

ガイド、上ガイドフラップ及び下ガイドフラップの確認



- ▶ 両方のガイド 1 及び 4 を ATS3080 から取り外します。→「ガイドの取り付け」11ページ
- ▶ ガイド、上ガイドフラップ 2 及び下ガイドフラップ 3 に摩耗及び損傷がないか点検します。

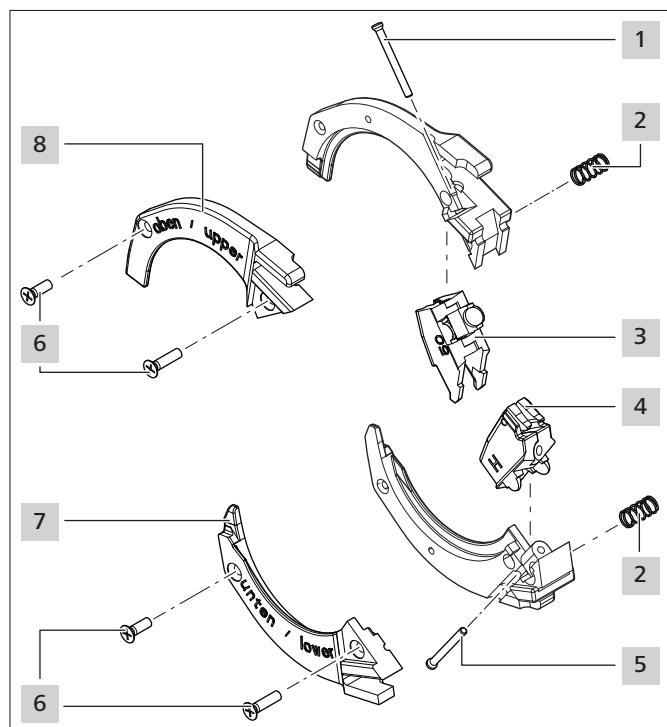
- ▶ 摩耗もしくは損傷がある場合は、ガイドを新品に交換します。
- ▶ 摩耗もしくは損傷がある場合は、上ガイドフラップ **2** 及び下ガイドフラップ **3** を交換します。→「上ガイドフラップ及び下ガイドフラップの交換」19ページ

8.5.3 上ガイドフラップ及び下ガイドフラップの交換

必要な工具と補助用品

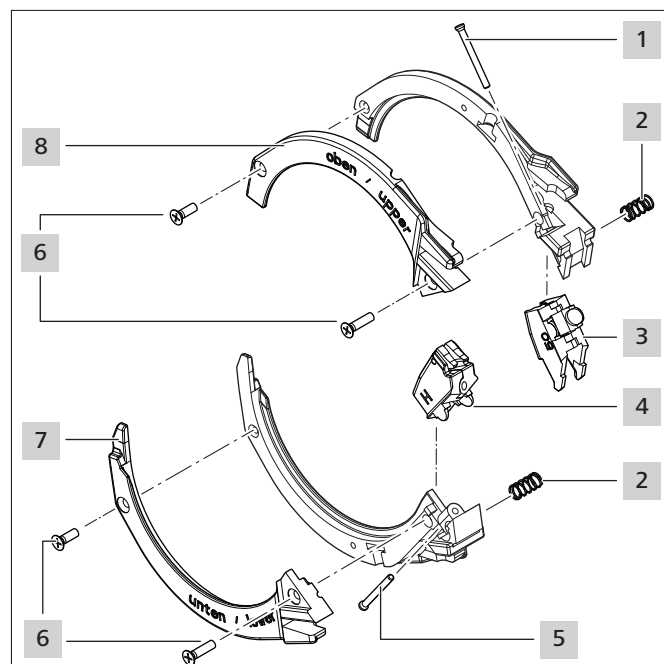
- ・ プラスドライバーPH0 50
- ・ Loctite 243 (オプションで HellermannTyton より入手可能)

ガイド Ø30 の下ガイドフラップ及び上ガイドフラップの交換



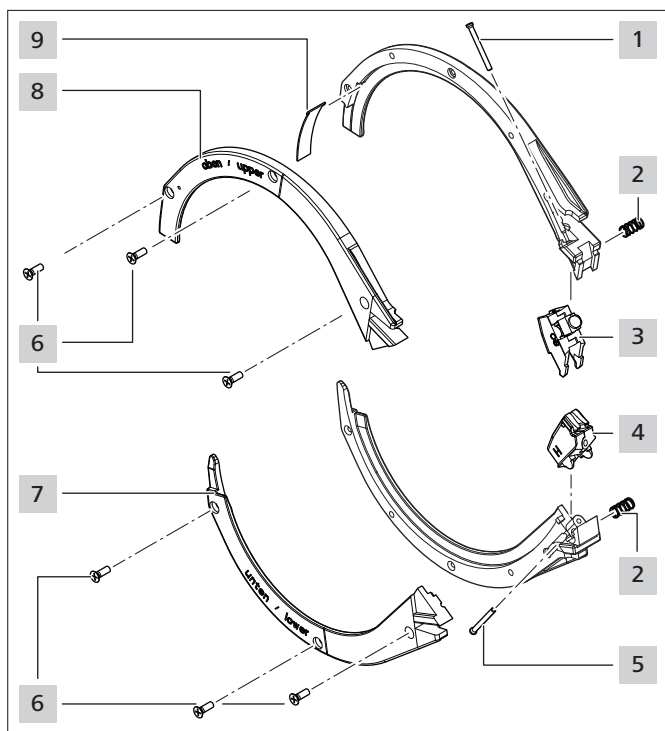
- ▶ 上下ガイドのネジ **6** を外します。
- ▶ 各ガイドの片側 **7** 及び **8** を取り外します。
- ▶ 上ガイドフラップ **3** のピン **1** を抜き取ります。
- ▶ 下ガイドフラップ **4** のピン **5** を抜き取ります。
- ▶ 上ガイドフラップ **3** 及び下ガイドフラップ **4** を取り外します。
- ▶ スプリング **2** を取り外します。
- ▶ スプリング **2** を新しい上ガイドフラップ **3** 及び新しい下ガイドフラップ **4** に装着します。
- ▶ 上ガイドフラップ **3** を上のガイドの片側に装着し、ピン **1** で固定します。
- ▶ 下ガイドフラップ **4** を下のガイドの片側に装着し、ピン **5** で固定します。
- ▶ 各ガイドの片側 **7** 及び **8** を取り付けます。
- ▶ ネジ **6** のねじ山にそれぞれ一滴ずつ Loctite 243 を塗布します。
- ▶ ネジ **6** を差し込み、締め付けます。

ガイド Ø50 の下ガイドフラップ及び上ガイドフラップの交換



- ▶ 上下ガイドのネジ **6** を外します。
- ▶ 各ガイドの片側 **7** 及び **8** を取り外します。
- ▶ 上ガイドフラップ **3** のピン **1** を抜き取ります。
- ▶ 下ガイドフラップ **4** のピン **5** を抜き取ります。
- ▶ 上ガイドフラップ **3** 及び下ガイドフラップ **4** を取り外します。
- ▶ スプリング **2** を取り外します。
- ▶ スプリング **2** を新しい上ガイドフラップ **3** 及び新しい下ガイドフラップ **4** に装着します。
- ▶ 上ガイドフラップ **3** を上のガイドの片側に装着し、ピン **1** で固定します。
- ▶ 下ガイドフラップ **4** を下のガイドの片側に装着し、ピン **5** で固定します。
- ▶ 各ガイドの片側 **7** 及び **8** を取り付けます。
- ▶ ネジ **6** のねじ山にそれぞれ一滴ずつ Loctite 243 を塗布します。
- ▶ ネジ **6** を差し込み、締め付けます。

ガイド Ø80 の下ガイドフラップ及び上ガイドフラップの交換



- ▶ 上下ガイドのネジ **6** を外します。
- ▶ 各ガイドの片側 **7** 及び **8** を取り外します。
- ▶ 上ガイドフラップ **3** のピン **1** を抜き取ります。
- ▶ 下ガイドフラップ **4** のピン **5** を抜き取ります。
- ▶ 上ガイドフラップ **3** 及び下ガイドフラップ **4** を取り外します。
- ▶ スプリング **2** を取り外します。

注記

ガイド Ø80 のフラップは、ガイド Ø30 及び Ø50 のフラップとは異なります。

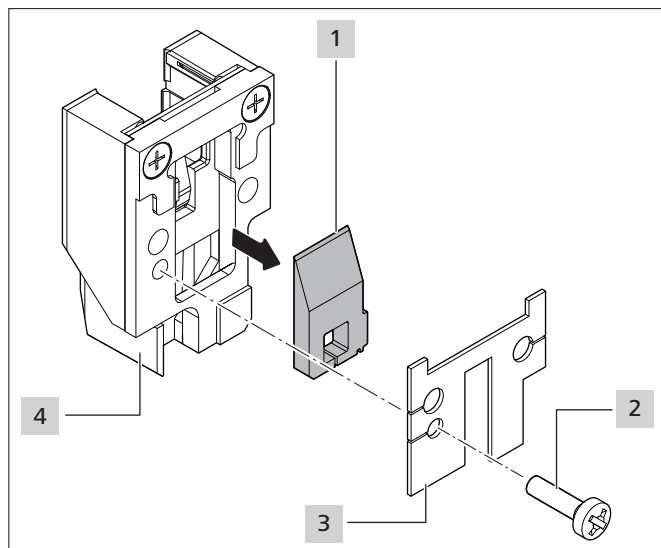
- ▶ スプリング **2** を新しい上ガイドフラップ **3** 及び新しい下ガイドフラップ **4** に装着します。
- ▶ 上ガイドフラップ **3** を上のガイドの片側に装着し、ピン **1** で固定します。
- ▶ 下ガイドフラップ **4** を下のガイドの片側に装着し、ピン **5** で固定します。
- ▶ 板金部品 QZ80 **9** を装着します。
- ▶ 各ガイドの片側 **7** 及び **8** を取り付けます。
- ▶ ネジ **6** のねじ山にそれぞれ一滴ずつ Loctite 243 を塗布します。
- ▶ ネジ **6** を差し込み、締め付けます。

8.5.4 リールカッターの確認と交換

必要な工具

- プラスドライバーPH0 50

リールカッターの確認と交換



- ▶ ガイドを取り外します。→「ガイドの取り付け」11ページ
- ▶ フロントキャップ **4** を取り外します。→「フロントキャップの清掃」18ページ

⚠ 注意

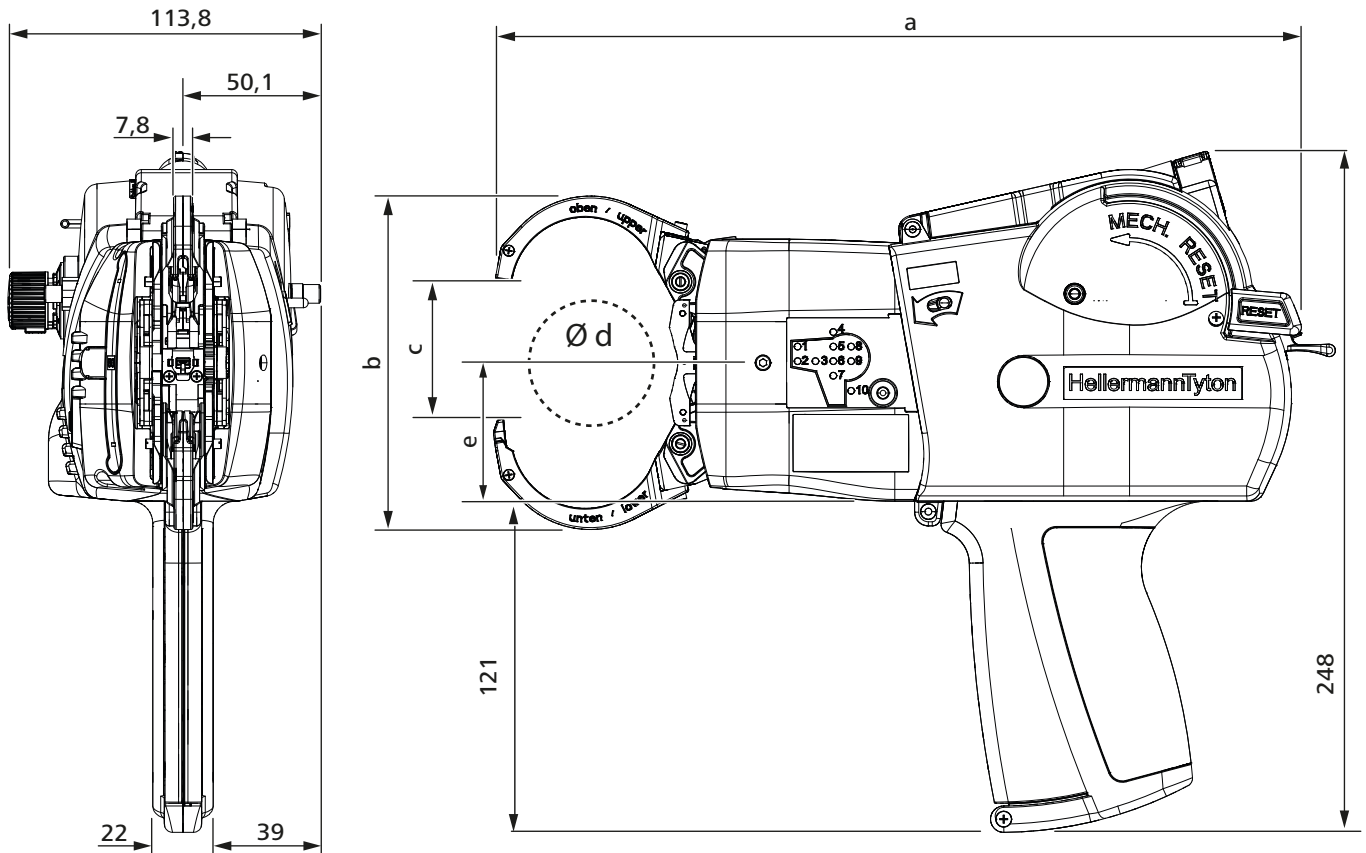
切断の危険があります。リールカッターは非常に鋭利です。

- ▶ 刃先には絶対に手で触れないでください。

- ▶ ネジ **2** を外し、フロントキャップのカバー **3** とともにフロントキャップ **4** の裏側から取り外します。
- ▶ リールカッター **1** を取り外し、エアブローで清掃します。
- ▶ リールカッターに損傷がないか確認し、必要に応じて交換します。
- ▶ フロントキャップ **4** をエアブローで清掃します。
- ▶ リールカッター **1** をぴったりと装着します。
- ▶ フロントキャップのカバー **3** をネジ **2** で装着します。
- ▶ ネジ **2** を締め付けます。
- ▶ フロントキャップ **4** を取り付けます。→「フロントキャップの清掃」18ページ

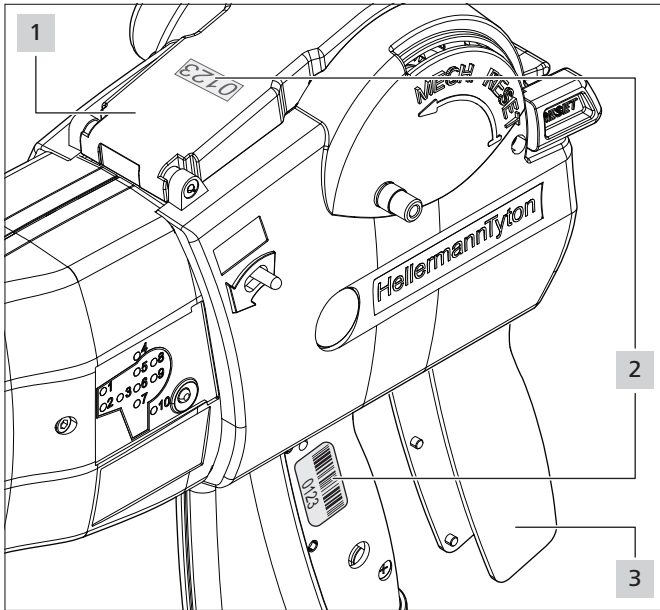
9 仕様

9.1 ATS3080



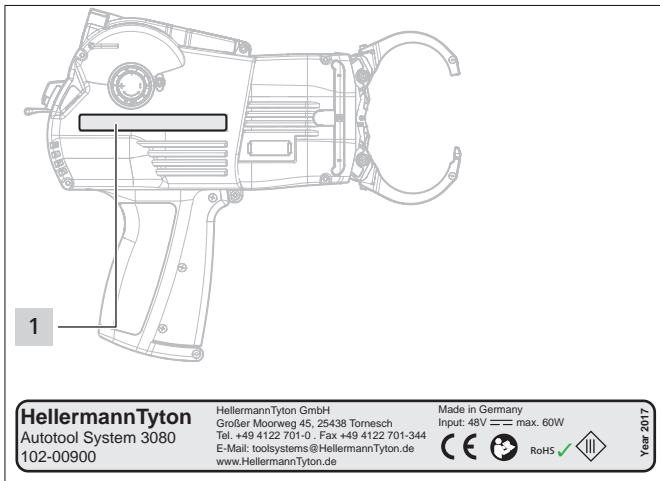
	値	ガイド Ø30 mm	ガイド Ø50 mm	ガイド Ø80 mm
最大消費電力			60 W	
入力電圧			48 V	
重量			約 1900 g	
被結束物の大きさ	Ø d	30 mm	50 mm	80 mm
寸法	a	272 mm	293 mm	329 mm
	b	最大 111 mm	最大 134 mm	最大 175 mm
	c	最大 64 mm	最大 68 mm	最大 80 mm
	e	最大 50 mm	最大 50 mm	最大 50 mm

9.1.1 本体番号



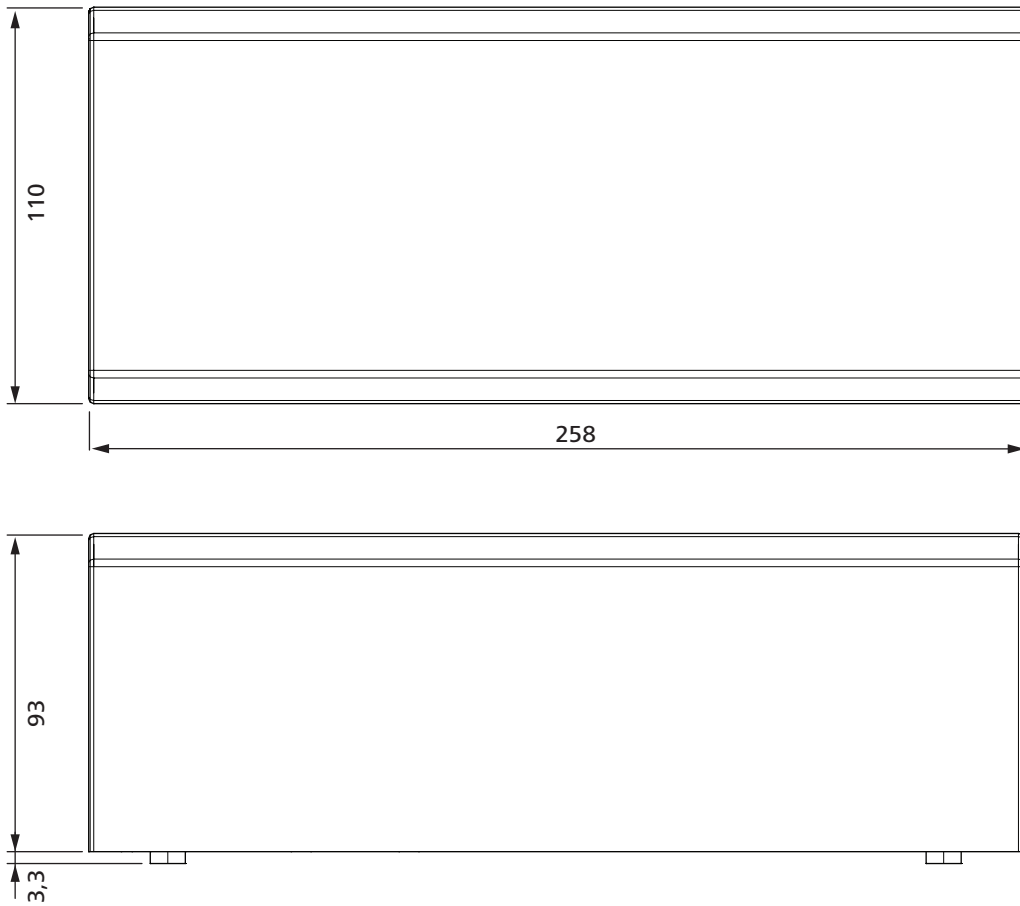
ATS3080 の本体番号 **2** は、グリップカバー **3** の下及びカバー **1** に記載されています。

9.1.2 銘板



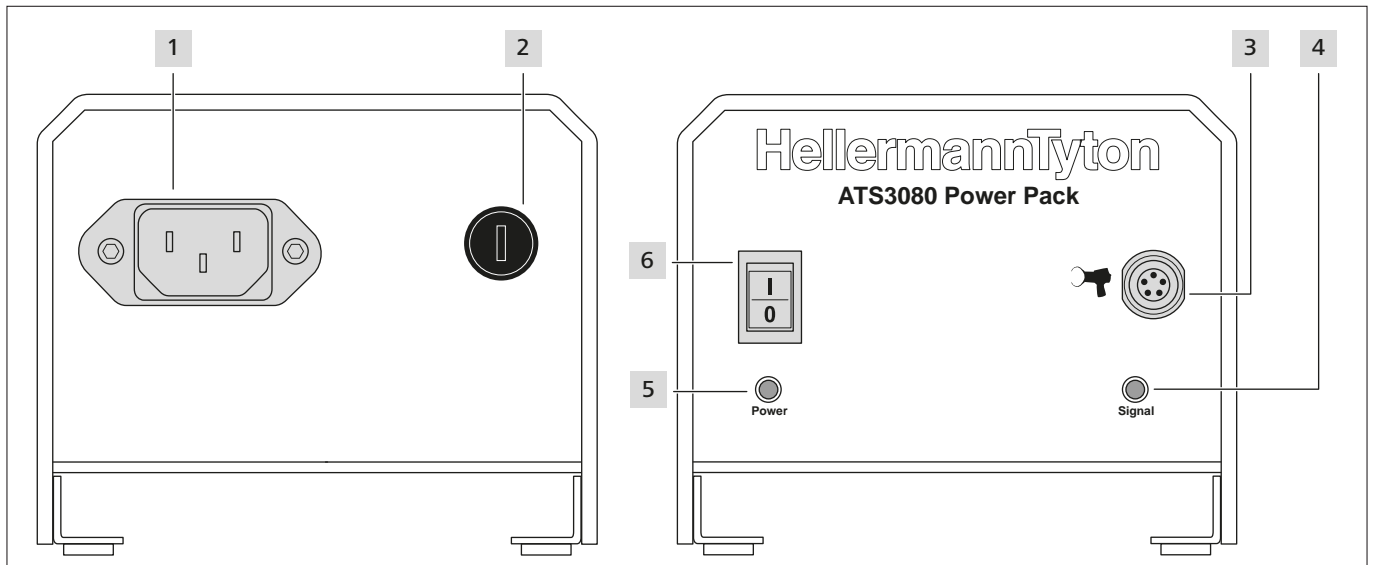
銘板 **1** はハウジングの右側面にあります。

9.2 パワーパック 3080



	値
電源電圧	100 V ~ 230 V
電源周波数	50/60 Hz
保護クラス	I
寸法長さ × 幅 × 高さ	約 260 mm × 110 mm × 93 mm
重量	約 1500 g
接続ケーブル及びプラグ	UL 1977 認定

9.3 パワーパック 3080 インターフェース概要



- 1 電源コード用ソケット
- 2 ヒューズ
- 3 ATSS3080 もしくはコントロールボックスとの接続用ソケット
- 4 LED **Signal**
緑:動作電圧
- 5 LED **Power**
緑:パワーパック 3080 のスイッチを入れる
- 6 メインスイッチ

9.4 クロージャー及びリール

- リール (500 m × 4.5 mm × 1.2 mm (長さ × 幅 × 高さ)) タイプ PA66HIRHSUV
- クロージャー (5000 個, 各 9.0 mm × 8.0 mm × 5.4 mm (長さ × 幅 × 高さ)) タイプ PA66HSUV

9.5 騒音と振動に関する情報

放射音圧レベル L_{pA} 不確実性 K_{pA}	71 dB re20 μ Pa 3 dB
音響パワーレベル L_{WA} 不確実性 K_{WA}	82 dB re1pW 3 dB
振動の合計値 a_h 不確実性 K	0.8 m/s ² 1,5 m/s ²

i ここに記載している振動レベルは、規格EN 62841-1:2015 に準拠した測定方法で測定されており、機器を比較する目的で使用することができます。

ここに記載している振動に関する値は、本体を意図された用途で使用した場合のものであり、その他の用途で使用したり、メンテナンスを適切に行っていない場合の値とは異なる場合があります。

特定作業環境での正確な振動負荷の評価のためには、本体の電源が切れている、もしくは電源が入っていても作動していない時間も考慮される必要があります。これにより、作業時間全体の振動負荷は低下します。

- ▶ 振動の影響から作業者を保護するため、例として以下のような追加安全対策を行ってください：
 - 電動工具及び使用ツールのメンテナンス
 - 手を冷やさないこと
 - ワークフローの組織化

10 適合宣言書

10.1 ATS3080



E C - Confirmation

AUTOTOOL SYSTEM 3080
102-00000

Manufacturer:	HellermannTyton GmbH
Street:	Großer Moorweg 45
Postal Code / City:	25436 Tornesch
Country:	Germany
Telefon:	+49 4122/701-1
Fax:	+49 4122/701-400

We herewith declare, that the design and construction of the product:

Name:	Autotool System 3080
Product Type:	Bundle tool
Machine Type:	Electronic bundle tool
Serial Number:	_____

meets the elementary safety and health requirements of the EC rules:

Machinery Directive 2006/42/EC
Low Voltage Directive 2014/35/EU

The following harmonized standards have been applied accordingly:

EN 60745-1:2000 + A11:2010


Tornesch, 05.12.2018

HellermannTyton GmbH

i. V.


Hagen Spiess
Head of Product Development

i. V.


Martin Burmeister
Safety Engineer

This confirmation corresponds to a manufacturer declaration in terms of the EC machine rule 2006/42/EG, annex II A. Any alterations of the described product makes this declaration invalid.

10.2 パワーバック 3080



EC - Confirmation

AUTOTOOL SYSTEM 3080
102-00000

Manufacturer:	HellermannTyton GmbH
Street:	Großer Moorweg 45
Postal Code / City:	25436 Tornesch
Country:	Germany
Telefon:	+49 4122/701-1
Fax:	+49 4122/701-400

We herewith declare, that the design and construction of the product:

Name: **Autotool System 3080**

Product Type: **Bundle tool**

Machine Type: **Electronic bundle tool**

Serial Number: _____

meets the elementary safety and health requirements of the EC rules:

Machinery Directive 2006/42/EC
Low Voltage Directive 2014/35/EU

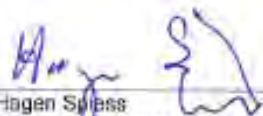
The following harmonized standards have been applied accordingly:

EN 60745-1:2009 + A11:2010


Tornesch, 17.12.2018

HellermannTyton GmbH

I. V.


 Hagen Spieß
 Head of Product Development

I. V.


 Martin Burmeister
 Safety Engineer

This confirmation corresponds to a manufacturer declaration in terms of the EC machine rule 2006/42/EG, annex II A. Any alterations of the described product makes this declaration invalid.

HellermannTyton operates globally in 37 countries



Europe

HellermannTyton GmbH – Austria
 Rennbahnweg 65
 1220 Vienna
 Tel.: +43 12 59 99 55-0
 Fax: +43 12 59 99 11
 Email: office@HellermannTyton.at
 www.HellermannTyton.at

HellermannTyton – Bulgaria
 Email: officeBG@HellermannTyton.at
 www.HellermannTyton.at

HellermannTyton – Czech Republic
 Email: officeCZ@HellermannTyton.at
 www.HellermannTyton.cz

HellermannTyton – Denmark
 Industrivej 44A, 1.
 4000 Roskilde
 Tel.: +45 702 371 20
 Fax: +45 702 371 21
 Email: htdk@HellermannTyton.dk
 www.HellermannTyton.dk

HellermannTyton – Finland
 Äyritie 12 B
 01510 Vantaa
 Tel.: +358 9 8700 450
 Fax: +358 9 8700 4520
 Email: myynti@HellermannTyton.fi
 www.HellermannTyton.fi

HellermannTyton S.A.S. – France
 2 rue des Hêtres – CS 80543
 78197 Trappes Cedex
 Tel.: +33 1 30 13 80 00
 Fax: +33 1 30 13 80 60
 Email: info@HellermannTyton.fr
 www.HellermannTyton.fr

HellermannTyton GmbH – Germany
 Großer Moorweg 45
 25436 Tornesch
 Tel.: +49 4122 701-0
 Fax: +49 4122 701-400
 Email: info@HellermannTyton.de
 www.HellermannTyton.de

HellermannTyton KFT – Hungary
 Kisfaludy u. 13
 1044 Budapest
 Tel.: +36 1 369 4151
 Fax: +36 1 369 4151
 Email: officeHU@HellermannTyton.at
 www.HellermannTyton.hu

HellermannTyton Ltd – Ireland
 Unit A5 Cherry Orchard
 Business Park
 Ballyfermot, Dublin 10
 Tel.: +353 1 626 8267
 Fax: +353 1 626 8022
 Email: sales@HellermannTyton.ie
 www.HellermannTyton.co.uk

HellermannTyton S.r.l. – Italy
 Via Visco, 3/5
 35010 Limena (PD)
 Tel.: +39 049 767 870
 Fax: +39 049 767 985
 Email: info@HellermannTyton.it
 www.HellermannTyton.it

HellermannTyton B.V. – Belgium/Netherlands
 Vanadiumweg 11-C
 3812 PX Amersfoort
 Tel.: +31 33 460 06 90
 Fax: +31 33 460 06 99
 Email (NL): info@HellermannTyton.nl
 Email (BE): info@HellermannTyton.be
 www.HellermannTyton.nl
 www.HellermannTyton.be

HellermannTyton AS – Norway
 Nils Hansens vei 13
 0667 Oslo
 Tel.: +47 23 17 47 00
 Fax: +47 22 97 09 70
 Email: firmapost@HellermannTyton.no
 www.HellermannTyton.no

HellermannTyton Sp. z o.o. – Poland
 Kotunia 111
 62-400 Słupca
 Tel.: +48 63 2237 111
 Fax: +48 63 2237 110
 Email: info@HellermannTyton.pl
 www.HellermannTyton.pl

HellermannTyton – Romania
 Email: officeRO@HellermannTyton.at
 www.HellermannTyton.at

OOO HellermannTyton – Russia
 40/4, Pulkovskoe road
 BC Technopolis Pulkovo, office A 8081
 196158, St. Petersburg
 Tel.: +7 812 386 00 09
 Fax: +7 812 386 00 08
 Email: info@HellermannTyton.ru
 www.HellermannTyton.ru

HellermannTyton – Slovenia
 Branch Office Ljubljana
 Podružnica Ljubljana, Ukmarjeva 2
 1000 Ljubljana
 Tel.: +386 1 433 70 56
 Fax: +386 1 433 63 21
 Email: officeSI@HellermannTyton.at
 www.HellermannTyton.si

HellermannTyton España s.l. – Spain / Portugal
 Avda. de la Industria 37 2º 2
 28108 Alcobendas, Madrid
 Tel.: +34 91 661 2835
 Fax: +34 91 661 2368
 Email:
 HellermannTyton@HellermannTyton.es
 www.HellermannTyton.es

HellermannTyton AB – Sweden
 Isafjordsgatan 5
 16440 Kista
 Tel.: +46 8 580 890 00
 Fax: +46 8 580 348 02
 Email: kundsupport@HellermannTyton.se
 www.HellermannTyton.se

HellermannTyton Engineering GmbH – Turkey
 Saray Mah Dr. Adnan Büyükdüz Cad. No:4
 Akkom Office Park 2. Blok Kat: 10
 34768 Ümraniye-Istanbul
 Tel.: +90 216 687 03 40
 Fax: +90 216 250 32 32
 Email: info@HellermannTyton.com.tr
 www.HellermannTyton.com.tr

HellermannTyton Ltd – UK
 William Prance Road
 Plymouth International Medical
 and Technology Park
 Plymouth, Devon PL6 5WR
 Tel.: +44 1752 701 261
 Fax: +44 1752 790 058
 Email: info@HellermannTyton.co.uk
 www.HellermannTyton.co.uk

HellermannTyton Ltd – UK
 Sharston Green Business Park
 1 Robeson Way
 Altrincham Road, Wythenshawe
 Manchester M22 4TY
 Tel.: +44 161 947 2200
 Fax: +44 161 947 2220
 Email: sales@HellermannTyton.co.uk
 www.HellermannTyton.co.uk

HellermannTyton Ltd – UK
 Cley Road, Kingswood Lakeside
 Cannock, Staffordshire
 WS11 8AA
 Tel.: +44 1543 728282
 Fax: +44 1543 728284
 Email: info@HellermannTyton.co.uk
 www.HellermannTyton.co.uk

HellermannTyton Data Ltd – UK
 Waterside House, Edgar Mobbs Way
 Northampton NN5 5JE
 Tel.: +44 1604 707 420
 Fax: +44 1604 705 454
 Email: sales@htdata.co.uk
 www.htdata.co.uk

Middle East

HellermannTyton – UAE
 Email: info@HellermannTyton.ae
 www.HellermannTyton.ae

North America

HellermannTyton – Canada
 Tel.: +1 905 726 1221
 Fax: +1 905 726 8538
 Email: sales@HellermannTyton.ca
 www.HellermannTyton.ca

HellermannTyton – Mexico
 Tel.: +52 333 133 9880
 Fax: +52 333 133 9861
 Email: info@HellermannTyton.com.mx
 www.HellermannTyton.com

HellermannTyton – USA
 Tel.: +1 414 355 1130
 Fax: +1 414 355 7341
 Email: corp@htamericas.com
 www.HellermannTyton.com

South America

HellermannTyton – Argentina
 Tel.: +54 11 4754 5400
 Fax: +54 11 4752 0374
 Email: ventas@HellermannTyton.com.ar
 www.HellermannTyton.com.ar

HellermannTyton – Brazil
 Tel.: +55 11 4815 9000
 Fax: +55 11 4815 9030
 Email: vendas@HellermannTyton.com.br
 www.HellermannTyton.com.br

Asia-Pacific

HellermannTyton – Australia
 Tel.: +61 2 9525 2133
 Fax: +61 2 9526 2495
 Email: cservice@HellermannTyton.com.au
 www.HellermannTyton.com.au

HellermannTyton – China
 Tel.: +86 510 8528 2536
 Fax: +86 510 8528 2731
 Email: cservice@HellermannTyton.com.cn
 www.HellermannTyton.com.cn

HellermannTyton – Hong Kong
 Tel.: +852 2831 9090
 Fax: +852 2832 9381
 Email: cservice@HellermannTyton.com.hk
 www.HellermannTyton.com.sg

HellermannTyton – India
 Tel.: +91 120 413 3384
 Email: cservice@HellermannTyton.co.in
 www.HellermannTyton.co.in

HellermannTyton – Japan
 Tel.: +81 3 5790 3111
 Fax: +81 3 5790 3112
 Email: mkt@hellermanntyton.co.jp
 www.HellermannTyton.co.jp

HellermannTyton – Republic of Korea
 Tel.: +82 32 833 8012
 Fax: +82 32 833 8013
 Email: cservice@HellermannTyton.co.kr
 www.HellermannTyton.co.kr

HellermannTyton – Philippines
 Tel.: +63 2 752 6551
 Fax: +63 2 752 6553
 Email: cservice@HellermannTyton.com.ph
 www.HellermannTyton.com.ph

HellermannTyton – Singapore
 Tel.: +65 6 586 1919
 Fax: +65 6 752 2527
 Email: cservice@HellermannTyton.sg
 www.HellermannTyton.com.sg

HellermannTyton – Thailand
 Tel.: +662 237 6702 / 266 0624
 Fax: +662 266 8664
 Email: cservice@HellermannTyton.co.th
 www.HellermannTyton.com.sg

Africa

HellermannTyton – South Africa
 Tel.: +27 11 879 6600
 Fax: +27 11 879 6603
 Email: jhb.sales@Hellermann.co.za
 www.HellermannTyton.co.za